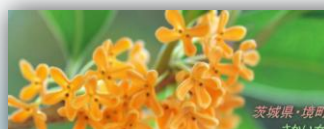


きんもくせい

~We Love Sakai~



2015年3月 NO.5

境町観光協会会長 ～ 野口富太郎氏 ～



野口徳太郎商店代表としてはお茶の新しい可能性について。また、観光協会会長としては数百年に一度の好機とも言える今、観光事業を大胆に改革し、推し進める計画など情熱的に語って下さいました。

Q: 創業141年の老舗と伺いましたが、

A: 明治7年に野口熊太郎茶園を創業した。私は6代目になる。かつて、この辺りは「まこも」が自生していて、それを肥料としてお茶づくりに適した土壌づくりを始めたようだ。

Q: 新しいお茶事業を展開されていますね。

A: 「新しいお茶文化の創造」がコンセプト。20年前に茶葉を粉末にする事を考え、「お茶の素」を製品化した。飲むお茶から食べるお茶へと展開し、スイーツや料理に特化することで新しい市場を開拓し、お茶の価値を高めることになる。

Q: caféのオープンはお茶の新しい魅力を知って頂くためですか。

A: 放射能汚染問題でお茶の消費が落ち込んだ時に深く考えた。「お客さまとの信頼、コミュニケーションが足りなかったのではないか」との反省からお茶を楽しめる場、情報発信基地になればと考えてオープンした。

Q: 境町の商業をどのように考えていますか？

A: 商店（業）だけが頑張っても、町全体が元気にならないとダメ。町の活性化は住民の発想のもと、住民主体で実施した方がよい。観光協会でも30名位の若者たちが積極的にボランティアで活動してくれている。

Q: 観光協会としては今後どのような事業を計画していますか？

A: 「ふるさとまつり運営委員会」の中に各実行委員会を作り、それぞれの企画を各種23団体と組んで実行する。観光協会はイベントをしっかりやるのが大事。高瀬舟事業の立て直し、道の駅のリニューアル、観光ブースの設置など・・・そのための仕組みづくりをしていく。今、境町にとって色々な意味で最大のチャンス。この機を逃さないように住民一人一人が関わっていけば町はドンドン変わるはず。

(※) 実行委員による **facebook 境町「街あるき探検隊」** が好評です！

Q: ご家族は？家事はなさいますか？

A: 妻と中3、小4の息子がいる。妻は家事にこだわりがあるらしく、僕が手伝う事を歓迎してはいないようです。お風呂を洗うくらいかな（笑）

発行者: さかい女性ネット(SJN)

TEL: 090-5408-9000

<http://kinmokusei7.webnode.jp/>



議員さん こんにちは♪

No 4 ～櫻井実議員～

Q: 議員になられた動機は？

A: 自衛隊を早期退職して立候補した。町の活性化・防災・安全安心を考えている。

Q: ハザードマップは新しくなったが、他に気になる事は？

A: 自主防災組織のモデル地区を作ること、日用品・食料の備蓄が必要。

Q: 一般質問、政策立案等はどうのように？

A: 時々、支援者や住民から相談される事もある。学童保育の件は住民の話しを聞き、勉強し、質問している。

Q: 議員個人としての取り組みはどのように住民に伝えていきますか？

A: 自分の活動や町の施策は住民に分かりにくいと思うので、議会通信を作り、配布している。一般質問は議員の特典、やらないと意味がない。

Q: 女性の社会進出についてどう思いますか？また、若い人にメッセージを。

A: 急には難しいのではないかな。社会全体にまだ意識が浸透してない。若い人には（町の）外に出て活躍し、最終的には境町に住んで欲しい。男性は自立した人間になって欲しい。

Q: ご家庭で家事をなさいますか？

A: ほとんどの家事は出来るし、分担している。



ご存じない方も沢山いることと思います。私たちは境町及び近隣の市・町在住の外国人に日本語指導、生活支援、文化交流を目的に様々な活動を行うボランティアの会です。

平成 26 年度は日本語講師会員 18 名、学習者 13 ヶ国 39 名（インド 7 名、パキスタン 7 名、バングラデッシュ 5 名、ブラジル 4 名、スリランカ、中国、イギリス等々）でした。

日本語教室は火曜日の午前中（役場 4 F）と水曜日夜（シパシホール）で開催している他、土曜日午前中は高校生ボランティアを募り、一緒に「子ども日本語教室」を開いています。また、移動教室を 6 月、ランチフェスティバルを 11 月に行っています。一大イベントのランチフェスには毎回数カ国の料理が並びます。学習者さんがリーダーとなり、共に調理・会食・会話を楽しむ会です。

皆さん、是非他国の珍しい料理を食べ、外国人とお友達になってください。今後、「定住化する外国人」が増加傾向にあることを視野に入れ、町と外国の人たちとのパイプ役となり、町の発展に寄与出来ればと願っています。

境町の居宅介護支援事業者

境町社協指定居宅介護支援（長井戸）	87-2525
西南医療 C 在宅ケア C（境町）	87-6704
境町メディカルクリニック（塚崎）	87-4955
JA 茨城むつみ居宅介護支援（西泉田）	81-2055
はるケアサービス（長井戸）	87-8766
ファミリー境（塚崎）	87-7111
夢彩の舎居宅介護支援（若林）	33-7300

境町の介護老人福祉施設

ファミリー境	特別養護老人ホーム	塚崎 4864	87-7111
境町メディカルクリニック	老人保健施設	塚崎 2555-1	81-1055
夢彩の舎	老人保健施設	若林 2269-1	33-7300
県西さわやか	グループホーム	境町 1762-1	87-3280
さとのこハウス境	グループホーム	境町 38-3	81-1188
燦燦（さんさん）	グループホーム	境町 1520-2	81-2155

境町のデイサービス事業者

- ・なかよしホーム（87-6288）
- ・たいようの家（23-1380）
- ・JA めくもり（81-1575）
- ・花みずき（87-5735）
- ・たんぼぼ（81-3083）
- ・ファミリー境
- ・県西さわやか
- ・社協

- 利用できる出来る施設やサービス内容、負担金などは要介護度等により異なります。詳細は各施設、または境町福祉部介護福祉課（0280-81-1323）へ。
- 居宅介護支援事業所ではケアプラン作成、地域包括支援、訪問看護、デイサービス、ショートステイ等をサポートします。
- 西南医療 C、池田医院（87-0171）には訪問看護部があります。

塚崎の獅子舞 “伝統芸能復活の息吹” ～塚崎香取神社～

無形文化財“塚崎の獅子舞”が境町広報誌 1 月号の表紙を華やかに飾りました。

この獅子舞は四月・七月・十一月の各十五日に塚崎香取神社祭礼で五穀豊穡・天下泰平・家庭内の和を祈願する奉納舞です。江戸末期の記録が残されているようで、昭和四十年代頃までは農家の後を継ぐ長男のみが舞手になれる厳しいしきたりで受け継がれてきた伝統芸能です。その後の産業構造の変化とともに舞手は大人から子供たちだけに移り、現在に至っておりますが、少子化で後継者不足が心配されているようです。

そこで保存会は大人の舞手と笛を募り、往時の舞を復活させようと立ち上がりました。現在、有志十数名が笛にあわせて舞う獅子三頭の勇壮で地を這うような迫力ある舞を目指して稽古に励んでいます。伝統を担うことの重みが伝わってきます。



小さなパン屋さん **wapan** 境町 161-1-11



Tel 0280-33-6964
営業時間 10:30~18:00
定休日 毎週月曜日、その他不定休あり

wapanさんは1月15日に開店しました。

3人もお客さんが入れば満員になってしまう、小さな可愛いパン屋さんです。

店長夫婦が厳選したという、家具職人さん手づくりのレジカウスターやショーケースがとてもおしゃれです。

パンは国産小麦粉の無添加生地を使っている、安心して優しいパンです。

パンが何よりも好きな店長の作るパンはどれもとてもおいしくて、つい食べ過ぎてしまうほど。

特に天然酵母で作る、クルミやドライフルーツ入りのパンが人気でリピーターも多いとのこと。

メロンパンのラスクやクロワッサンのラスクは、お土産にもいいですね。

月曜日が定休日ですが、その他にも不定休があるのでfacebookでご確認ください。

<https://www.facebook.com/wapan.sakai>

ラーメン **大くぼ** 境町 陽光台 2-18-14

Tel : 0280-86-7959
営業時間 : 11:00~20:00
定休日 : 水曜日



開店は27年前です。以来、多くのお客様に美味しく食べていただきたいと工夫を重ね、心を尽くしてきました。

鶏ガラ+豚骨+魚介で出汁をとったラーメンがお勧めです。醤油ラーメンはさっぱり系、味噌ラーメンは自家製味噌に林檎や梨をブレンドしたこだわりの味です。また、餃子も人気メニューの一つです。

材料の野菜などは安全性を考慮し、地元の農家や業者から仕入れ、ネットで取り寄せる事もあります。片品村で買付けた大根のぬか漬(27年来のぬか床)や生姜の佃煮などママさんが手間ひまをかけて作るサイドメニューも好評です。季節のセットメニューも考案中だとか…楽しみです。(ご馳走になった干し柿が絶品でした!)

桐の小堀家具

新吉町 1 3 5 1 - 3
Tel : 0280-87-0409
営業時間 9:00~19:00
定休日 毎週火曜日



「桐の小堀家具」は一般家具も販売していますが、桐タンスの製造と修理を主に手掛けています。現在のご主人で3代目となります。

桐タンスは、桐の特徴から湿気の多いときは引き出しが固くなり、乾いた時期には引き出しが軽くなり、湿気から着物を守ります。また防虫効果もあるそうです。桐の伸縮に合わせるために金釘は使わず、木釘を使っています。

その木釘は奥様が焙烙で丁寧に炒っています。タンスの色付けは、同じ日、同じ天候で行わないと色が違ってくるということで大変気を使います。

そんなご主人、奥様の喜びは、修理した桐タンスを見たお客様が喜んでくれた時だそうです。

現在お店の後継者がいないそうですが、素晴らしい匠の技は境町に是非伝わって欲しいですね。

フーさんの家の美味しいレシピ

サワーサラダ

材料 1

- ・大根…100g
- ・人参…100g
- ・きゅうり…1本
- ・キャベツ…1枚
- ・セロリ…1/2本

作り方

- ・野菜は一晩塩漬にする。
- ・水気を切り、材料2に半日以上漬ける。

材料 2 (調味用)

- ・塩…5g
- ・酢…50~70cc
- ・ニンニク
- ・ローリエ
- ・生姜

※ニンニクと生姜は細かく切る。塩・酢はお好みで加減。



「フーさんの家」では、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業として「指定児童ディサービス」、および地域生活支援事業として「日中一時支援事業」を行っています。

お問合せ : 0280 (87) 1380

いちごマルシェ

境町伏木1191



お問合せ：

090-8423-1366

昨年末にオープンしたいちごの直売所です。

取材中、お客様がひっきりなしに訪れ、それだけで、この“いちご”の美味しさを物語っているようでした。

こだわりは土作り。微生物を生かし、有機肥料を使って、減農薬につとめています。手間のかかることも多いようですが、実った時の感動は大きく、その感動を伝えながら、「少しでも農業に興味を持つ若者が増えるように…」という思いも抱いていらっしゃるようです。フランス語でマルシェは“市場”。「いずれはここを人が集まる市場のようにしていきたい。」という思いの元、地域貢献も視野に入れ、取り組んでいらっしゃいます。

収穫は5月末まで。

とても甘いいちごです。ぜひお試しください！！



見たことありますか？

九人の童と南天の枝

苦難転ずる縁起物とか

境町で増え続けています♪

グランマのつぶやき

女性議員を増やそう！

先ごろの選挙では女性県議は5名(7.9%)、国会議員は相変わらず1名という極小派。安倍首相は「女性が輝く社会づくり」なんて言っているけど、肝心の政策を決める場への参画なくして、女性の視点は政策へは届かない。

いま世界はテロとの新たな戦いになっている。闘う多くは男性であっても、その男性を支えるのは愛する家族なのだ。女性であるなら、誰が夫を、恋人を、息子を、孫を、戦場へやりたいだろうか？

身近な介護問題、子育て問題、教育問題、どれをとっても生活の中にある諸問題は 実は女性たちのほうが詳しいのだ！

政府は2020までに女性の参画率を30%にするというが、地方での女性参画率はとてとても…今年 は統一地方選挙の年、茨城県でも各市町村での選挙が続く。ぜひお友達に女性候補を応援するようお願いしたいもの！(K)

近隣選挙予定

4月26日：古河市・五霞町・常総市・筑西市・結城市

12月：八千代町・下妻市

境町議会 平成27年第1回定例会の会期日程(案)

3/4(水) 本会議 (開会他)

3/5(木) 本会議 (一般質問)

3/6(金) 本会議 (一般質問他)

3/9(月) 予算特別委員会(委員長の報告他)

3/10(火) 予算特別委員会

3/12(木) 常任委員会

3/13(金) 本会議

※議会傍聴しましょう！

編集後記

<1周年に寄せて> 拡大版の「きんもくせい」5号をお届けいたします。私たちの拙い取材に快く応じて下さった方々、ご賛同・ご支援を下さった方々、読んで下さった皆様、関わって下さった全ての皆様にスタッフ一同心より感謝を申し上げます。

様々なメディアを通じて多くの情報が発信される中で、正しい判断をする事がかえって難しくなったとも言えます。どの情報に目をとめ、どのニュースソースを信頼するのか…私たちの価値観やライフスタイルは少なからずその影響を受けています。残念な、暗いニュースも多い昨今、私たちはどうしても悲観的になりがちですね。

でも、「きんもくせい」は「境町の素晴らしさを再発見し、故郷をもっと好きにならしましょう。情報を共有して、皆で幸せにならしましょう」をモットーに境町の明るい情報をお届けしたいと思います。私たちが出会った多くの方々は一様に「町の活性化を！」とおっしゃいました。そしてそれぞれの立場で、それぞれの実現のために取り組んでいらっしゃいます。私たちはそんな人々を応援し、紹介していきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。